

ぬまたGX推進通信 Vol.4

～夜高あんどん祭り「ごみゼロ」への挑戦！～

大盛況の夜高あんどん祭り、実は裏側で「GX」が進行！

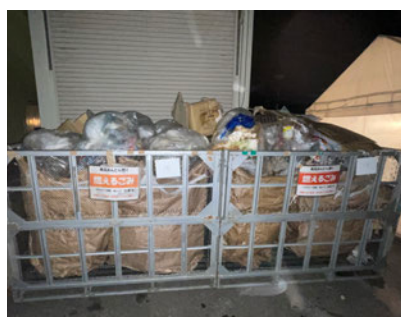
8月に開催された沼田町の一大イベント「夜高あんどん祭り」。今年は昨年を大きく上回る2日間で約8万8千人の方が来場し、会場は大変な熱気に包まれました。美味しい屋台やキッチンカーを楽しむと、どうしても出てしまうのが「ごみ」です。しかし今年は、祭りの活気だけでなく、ごみの処理（資源循環）においても、来場者の皆さんと共に大きな進化を遂げた年となりました！



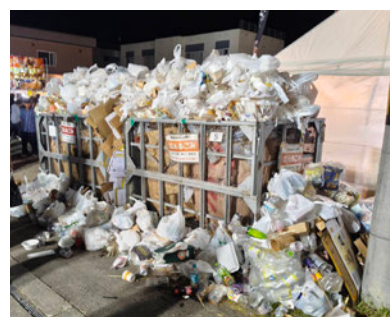
来場者増でもごみが減少！紙容器やアルミカップが大活躍

今年、会場内の「環境ステーション（ごみの分別・計量拠点）」のデータを分析したところ、来場者数が増えたにもかかわらず、「1人あたりのごみの排出量」は昨年より約5%も減少していました！また、環境に優しい「リサイクルできる紙容器」や「アルミカップ」などを導入した結果、昨年はごみ全体の13.6%を占めていた「プラスチックごみ」が、今年はわずか2.4%へと激減しました！皆さんの分別のおかげで、回収された約1,000枚の紙容器はごみにならず、「トイレットペーパー約100個分」の新しい資源として生まれ変わります！

環境ステーションの有無で会場の綺麗さに差が



▲環境ステーションあり



▲環境ステーションなし

今年は前夜祭のビールパーティにも環境ステーションを設置しました。終了時には多くの町民の皆さんが進んで片付けに協力してくださり、あっという間に会場が綺麗になるという素晴らしいスタートを切ることができました！お祭り当日は、2箇所の会場に環境ステーションを設置し、こちらも皆さんの分別協力のおかげでごみが散らからず綺麗な状態をキープできました。しかし一方で、環境ステーションを設置できなかった会場では、行き場を失ったごみが散乱してしまうという課題もはっきりと浮き彫りになりました。

「捨てる場所」と「分ける仕組み」がしっかりあれば、町は綺麗に保てます。来年は環境ステーションを設置する会場をさらに増やし、「より綺麗でごみを出さない・資源を回す」新しいお祭りのカタチをみんなで目指していきましょう！

分ければ資源、減らせばお得！

今日からできる「ごみダイエット」のヒント

家庭のごみも「分ける・絞る」一時間でしっかりダイエット！

夜高あんどん祭りでごみが減ったように、家庭のごみも少しの意識で大きく減らすことができます。秋に向けて、わが家のごみ箱を見直してみませんか？

・**生ごみは「水切り」が命！**生ごみの約80%は水分と言われています。捨てる前に「ギュッ」とひと絞りするだけで、ごみの重さが劇的に減り、処理施設で燃やすための燃料代（町の財源）の節約に直結します。

・**「雑がみ」は燃やさず資源へ！**チラシ、封筒、包装紙などは、燃えるごみではなく立派な「資源」です。紙袋を一つ用意してポイポイ入れておき、「もっと！ぬまたリサイクル大作戦」でポイントに変えましょう！

チリも積もれば町の財源に！「リサイクル大作戦」7月の成果

毎月たくさんの方にご参加いただいているリサイクル大作戦。7月も皆さんのご協力により、町全体で合計**96.9kg**（ペットボトル**34.0kg**、雑がみ**62.9kg**）の資源ごみが集まりました。

資源ごみは町のお金になるだけでなく、**雑がみは「トイレットペーパー約390個分」に、ペットボトルは「新しいペットボトル（500ml）約1,400本分」**に生まれ変わります。皆さんの「分ける一時間」が確実にお金とエコを生み出しています！

このリサイクル大作戦は、資源ごみセンターへ持ち込むだけで「NumaCa ポイント」が貯まるお得な取り組みです。

【10月・11月の強化品目】

- ・空きびん（一人あたりの目標：3kg）
- ・雑がみ（一人あたりの目標：1kg ※毎月対象）

【参加時の注意点】

ポイント付与には NumaCa カード（またはカード番号の控え）が必要です。

ご家庭で出た資源ごみはリサイクル大作戦に参加して、ぜひポイントに変えてください！

□ちょっと知っ得！今月のGX用語ミニ解説

【マイクロプラスチック】

捨てられたプラスチックが砕かれ、5ミリ以下の粒になったもの。健康被害を引き起こす恐れがあり、今回のお祭りのように「プラスチックを減らす」工夫がとても重要です。

【3R（スリーアール）】

ごみを減らす（リデュース）、繰り返し使う（リユース）、資源として再利用する（リサイクル）のこと。お祭りで紙の器を資源に回したのも、家庭で雑がみを分けるのも、すべてこの3Rの大切な実践です！

お問い合わせ 住民生活課生活環境グループ ☎ 35 - 2115